



【発信元】：滋賀大学 広報課  
〒522-8522 滋賀県彦根市馬場1-1-1  
TEL 0749-27-7524 FAX 0749-27-1129  
E-Mail koho@biwako.shiga-u.ac.jp

報道関係者各位

送信枚数：全4枚

## 【ハイブリッド研修】「データサイエンス入門講座」 ～第149回金融業務講座開講～

この度、全国地方銀行協会が、様々なデータの含意を汲みとり、データサイエンスを駆使して自行の業務に活用していくための初級の知識・技術の習得を目的に「データサイエンス入門講座」～第149回金融業務講座～を開催します。滋賀大学は、当研修において、会場および講師等の研修プログラム提供等の協力を行います。

本講座では、統計学の基礎知識を学んだ後、フリーソフトウェア「KH Coder」を使用し、実際に「計量テキスト分析（テキストマイニング）」※を行う手順や、Excelで実行可能な統計分析手法をご体験いただきます。また、「機械学習」の機能の豊富な「Python」を使ってデータの整理や可視化等に取組んでいただきます。

※アンケートの自由記述のようなテキスト型（文章型）データを収集すると、数値データだけの場合よりも、いきいきとした様子を読み取りやすいことが多くあります。今回は、こうしたテキスト型のデータの分析手順等についても解説・体験いただくことが可能なカリキュラムとなっております。

### 【講義】

日時：令和5年7月31日（月）～8月2日（水）の3日間  
会場：滋賀大学彦根キャンパス 附属図書館3階 情報演習室5  
〒522-8522 滋賀県彦根市馬場1-1-1

詳細は別紙をご覧ください。

### ◆取材に関するお願い

ご取材は、7/31（月）14時～14時30分の間で、講座風景の撮影、全国地方銀行協会担当者へのインタビューが可能です。

ご出席いただけます際には、7月28日（金）16時までに、別紙「取材参加申込書」を、本学広報課宛にFAX送信いただくようお願いいたします。

### 【本件に関するお問い合わせ先】

●経済学部・データサイエンス学部共通事務部（担当：加藤・倉本）  
TEL 0749-27-1045  
MAIL dsjimurenkei@biwako.shiga-u.ac.jp

## 講座内容

### (1) 講義Ⅰ「PPDACサイクルとは何か」

データの利活用にあたり、「PPDAC サイクル」を導入することで効率的な問題解決を進めることができます。本講義では、実例を踏まえて、PPDAC サイクルのフレームワークについて学習します。

### (2) 講義Ⅱ「統計学の基礎知識と Excel 実践演習」

統計学の初学者や、データ分析を担当することになって間もない方々向けに、具体的な事例をあげながら統計学の基礎知識を解説します。その後、実際に Excel を操作して演習することで、知識の定着を図ります。本講義では、地産地消データを拡張したものをサンプルとして使用することを想定しています。

### (3) 講義・演習Ⅰ「テキストマイニング実践講座」

計量テキスト分析（テキストマイニング）の考え方の解説後、実際にフリーソフトウェア「KH Coder」を使用して、アンケート自由記述の分析を行います。

### (4) 講義・演習Ⅱ「機械学習基礎演習」

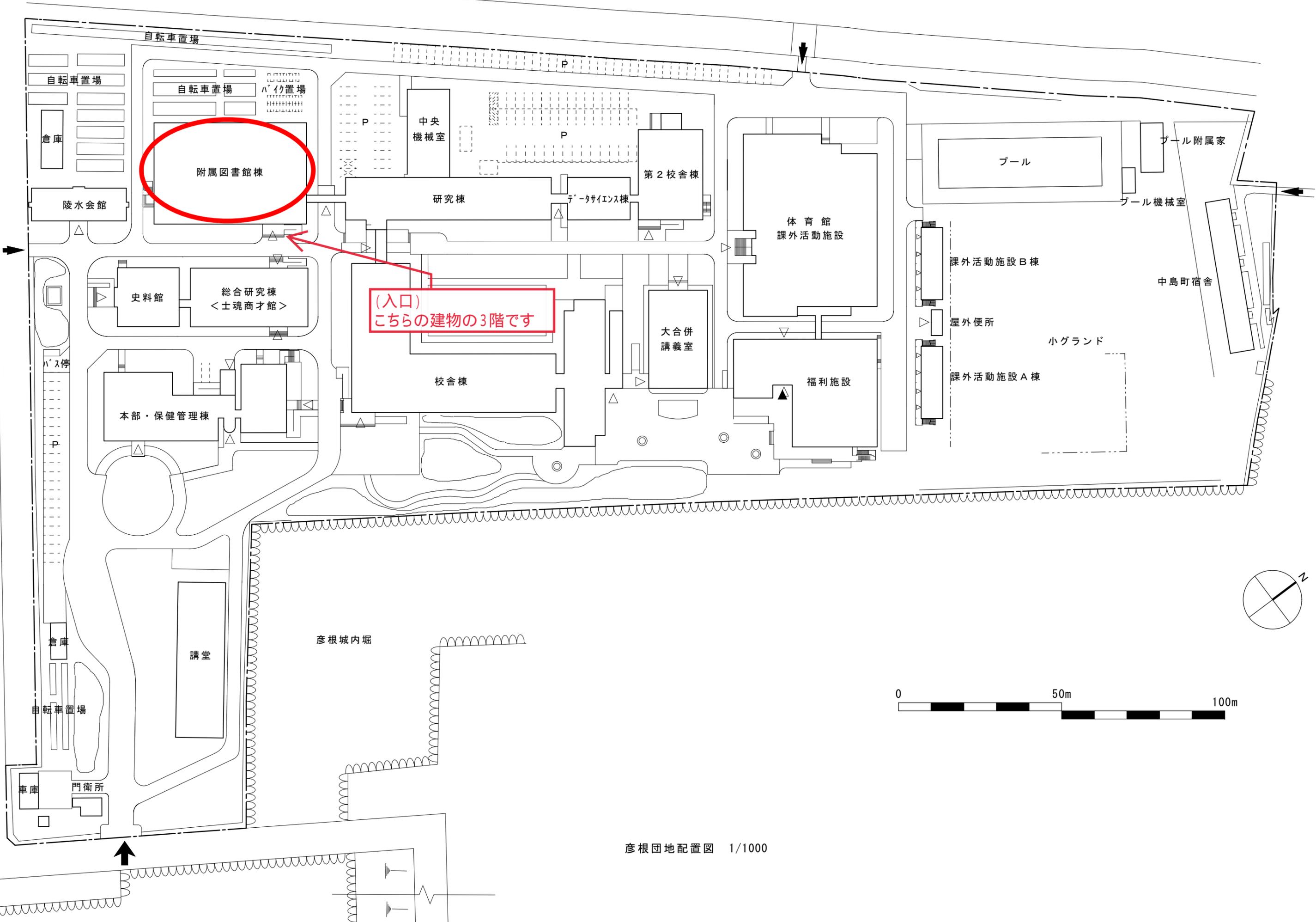
「機械学習」の概要の解説後、「機械学習」の機能の豊富な「Python」を使ったデータの整理と可視化、分析等を行います。

※講義・演習Ⅰ・Ⅱにおいては、滋賀大学制作オンライン教材「大学生のためのデータサイエンス(Ⅲ)問題解決編」をご覧くださいながら講師が解説を行う予定です。

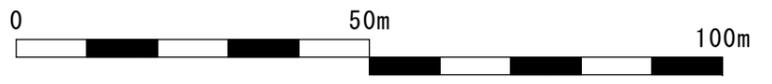
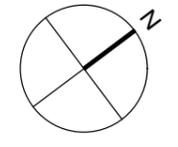
## 主な指導講師

- 滋賀大学発ベンチャー 合同会社 mitei 代表/データサイエンティスト 井本 望夢 氏  
滋賀大学データサイエンス学部 卒業後、社会調査士資格、統計検定2級取得。  
2020年6月合同会社 mitei を設立。
- 滋賀大学データサイエンス学部 インダストリアルアドバイザー 村島 明成 氏  
1985年神戸大学経済学部卒 住友銀行（現三井住友銀行）融資企画部を経て、  
関西銀行（現関西みらい銀行出向）業務開発部長、執行役員情報開発部長、同EC  
業務部長、同ITイノベーション推進部長等歴任 2021年より現職。
- 滋賀大学データサイエンス学部  
データサイエンス・AIイノベーション研究推進センター長 笛田 薫 教授  
1993年、九州大学助手、2001年、岡山大学環境理工学部環境数理学科講師。  
2008年、岡山大学環境学研究科 准教授。2017年、滋賀大学 データサイエンス  
学部ならびにデータサイエンス教育研究センター、教授に就き、現在に至る。





(入口)  
こちらの建物の3階です



彦根団地配置図 1/1000